

令和7年8月11日の大雨における緑川ダムの 洪水調節による治水効果(緑川水系緑川)【速報値】

令和7年8月25日
九州地方整備局 緑川ダム管理所

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

＜緑川ダム＞気象状況

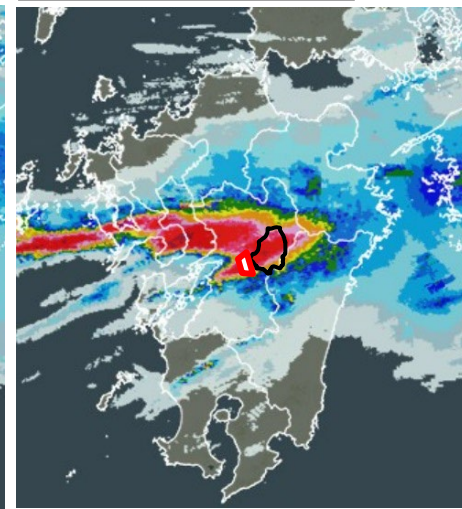
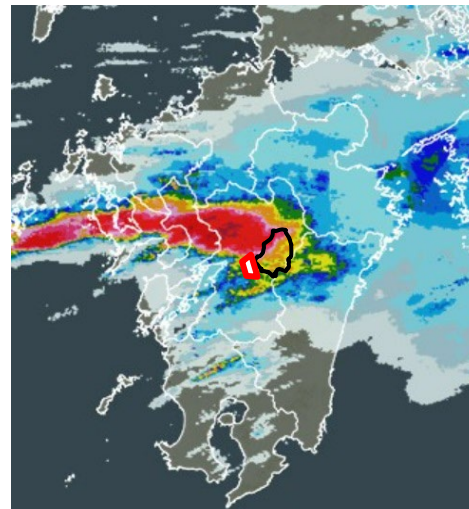
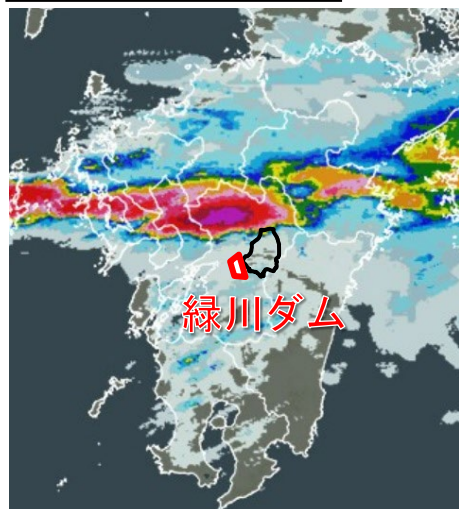
■前線の接近により線状降水帯の発生を伴う大雨となり、緑川ダム流域では、8月11日0時から断続的に雨が降り続き、緑川ダムの最大24時間の流域平均雨量は291.8mm、最大流域平均時間雨量は8月11日0時～1時に55.3mmを記録。

8月10日 22時00分

8月10日 23時00分

8月11日 0時00分

8月11日 1時00分

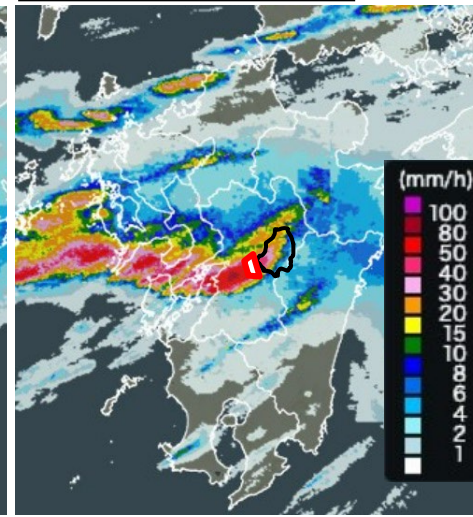
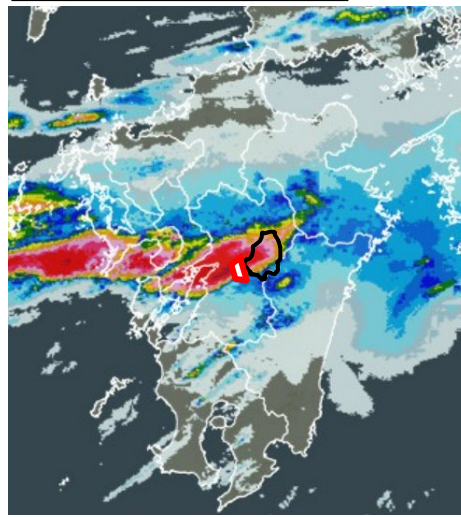
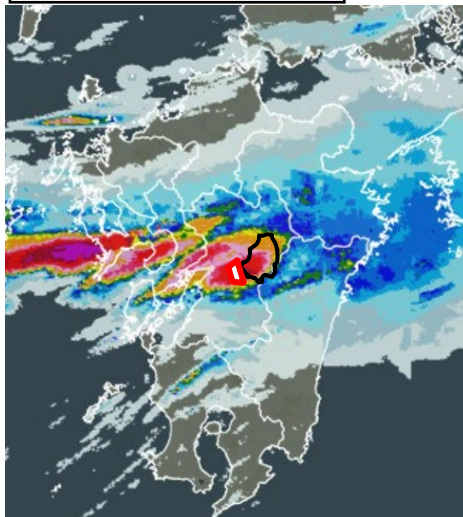


8月11日 2時00分

8月11日 3時00分

8月11日 4時00分

8月11日 5時00分



R7.8.11の大雨における緑川ダムでの洪水調節による治水効果(緑川水系緑川)

位置図

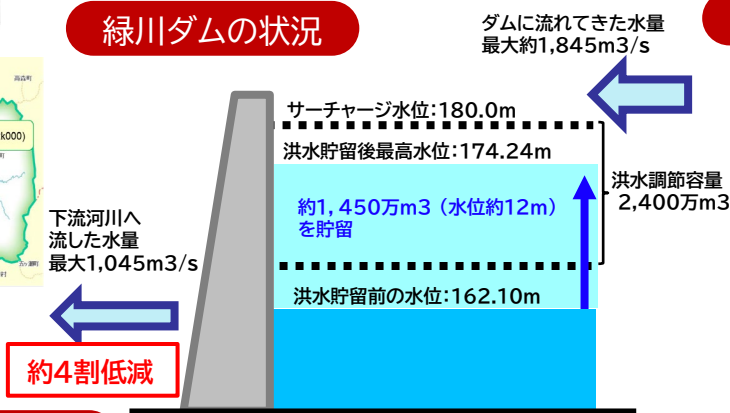


- 前線の接近により線状降水帯の発生を伴う大雨となり、緑川ダム上流域において流域平均294.4mm(8月10日15時～12日8時)の累加雨量を観測。
- 洪水調節により、ダム地点での最大流量の発生時刻を約3時間遅らせ、洪水の最大流量を約1,845m³/s(既往第2位)から1,045m³/sに低減し、ダム上流からの流量を約4割低減。
- これにより、甲佐町市街部を氾濫域に抱えるダム下流の中甲橋地点において約104cmの水位低減効果を発揮し、計画高水位(5.91m)の超過を回避。

流域図



緑川ダムの状況

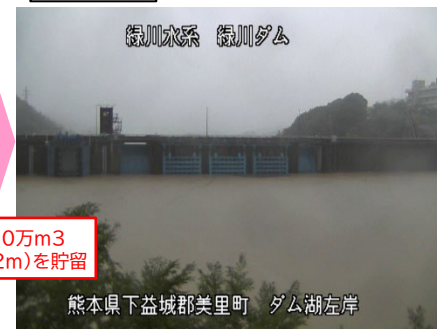


緑川ダムの貯留状況

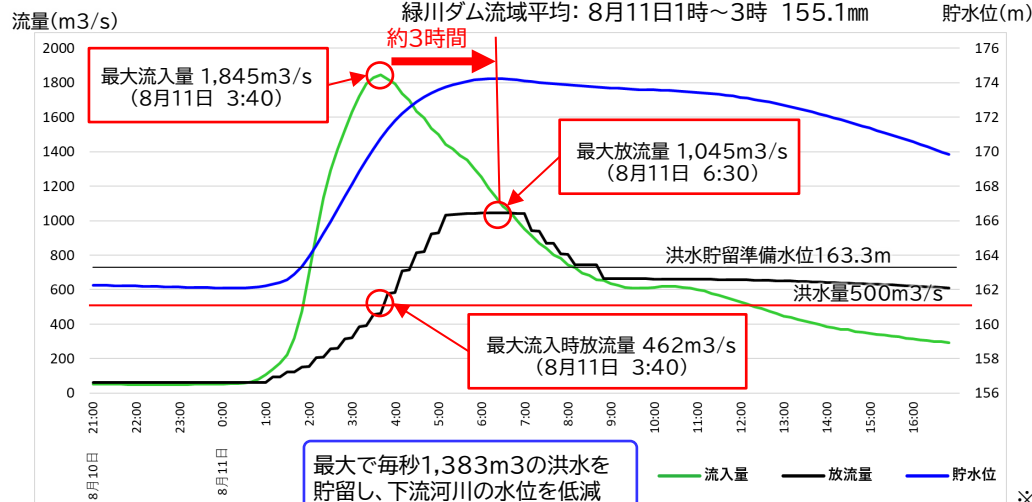
貯留前 (8月10日18時)



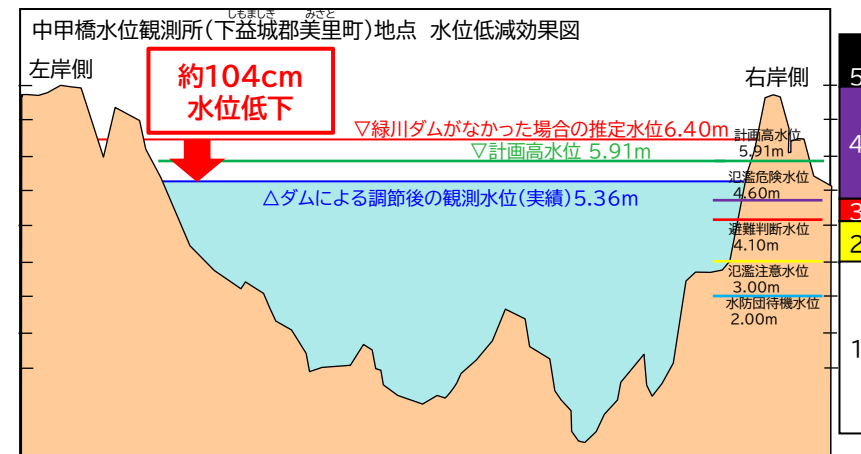
貯留後 (8月11日8時)



緑川ダムによる洪水調節



水位低減効果(中甲橋地点)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。